

# 平成21年度 里山TOPIC

## 経済産業省主催

### 日本を代表するソーシャルビジネス 55選を受賞

「ソーシャルビジネス」とは、社会的・地域的課題の解決とビジネスを両立させることで、結果的に地域の安定的・継続的な雇用創出にもつながる取組です。近年では、社会的課題を解決するビジネスとして、有望視されています。このたび、平成21年3月19日に経済産業省より里山を考える会が「ソーシャルビジネス55選」を受賞しました。これからも、地域に役立つ活動を通じて社会に役立つNPOとして活動を続けてまいります。



## 留学生インターンシップ受入

里山を考える会では積極的に海外からのインターンシップを受け入れています。

平成20年8月～平成21年6月までの10ヵ月間、ドイツからやってきたメームケン幸雄君を受け入れました。

彼に日本のことを教える代わりに、環境先進国のドイツの文化や、英語を教えていただき、共に学びました。

里山を考える会は、グローバルに活動していくため職員は英語を話せるよう勉強しています。



## 東田エコクラブのコミュニティガーデン

東田エコクラブの裏には、地域の人に無料でお貸ししているコミュニティガーデンがあります。にんじん、なす、しそ、タマネギ、ニンニクなどたくさんの野菜が育っています。東田エコクラブでイベントがある際に新鮮でおいしい野菜をいただいています。



## 本格的ピザ釜が完成!

東田エコクラブに本格的なピザが焼ける「釜」ができました。

月に一度、どなたでも参加できるピザパーティーを行っています。地域の方の出会いの場、集まれる場を作っています。



里山を考える会は多くの方々により支えられております。  
ありがとうございます。  
今後ともよろしくお願いいたします。

## エコでお得な情報を携帯へ配信！エコメーション

里山を考える会が運営する「東田エコクラブ」、「北九州市環境ミュージアム」、「山田緑地」、「北九州市エコライフプラザ」よりエコなニュースや、イベントのお知らせ、お得な情報を携帯へ配信しています。週一回各施設よりお届けします。ぜひ登録し、お楽しみ下さい。



左のQRコードよりアドレスを読み取ってください。サイト内にメールマガジンを登録するフォームがあるのでぜひ登録下さい。



# 平成21年度 活動報告

平成22年4月1日

特定非営利活動法人 里山を考える会



特定非営利活動法人  
**里山を考える会**

作成：鳴海

〒805-0071  
北九州市八幡東区東田2丁目5-7 東田エコクラブ  
TEL：093-662-3100 FAX：093-662-3800  
ホームページ：  
<http://www.satoyama.cn>

# 活動報告

里山を考える会では、「農村での活動」、「都市での活動」、そして、それらでできた人々をつなぎ、さらなる活動へ結ぶ「つなぐ活動」の3つの活動を行っている。

## ..... 農村での活動 .....

### ■里山トラスト会議 自主事業

里山トラスト会議は、里山保全を考え、活動する団体である。主な活動は、放置竹林を貸出し、個人で好きなように竹林に手を加えていただく「竹林オーナー制度」の運営、休耕田を活用した畑づくり、秋には竹クラフトと野外料理を楽しむ「里山祭」を開催。

毎月1回の作業とミーティングを実施。里山を元気にする活動を会員と地元住民とで取り組んだ。

「河内・奥田の森」の竹林整備に加え、近隣の休耕田の活用や、河内を楽しむための自然観察会を実施し、活動地域を知り、地域の人とのつながりが深まったことが何よりの成果だった。

活動場所 : 八幡東区河内の竹林「河内・奥田の森」とその周辺の里山  
主な活動 : 里山保全のための伐竹、草刈り、季節の食べモノの収穫、タケノコ掘など

### ■もりフォーラム 自主事業

もりフォーラムとは、認知症の方、そのご家族の方を含め様々な方に自然の中でゆっくり過ごしていただき、一日を楽しんでもらうイベントを開催。

拾い上げた葉をつかって絵を描く講習や和太鼓、吹奏楽器、ハンドベルによるコンサートに、参加者は笑顔を決りやまず、生き生きとしていた。福祉、環境のボランティアを中心に小中高大学生や一般の方、企業や行政の方まで、多くの方が手を取り合って運営を行った。

開催日 : 平成 21 年 10 月 31 日 (土)  
開催場所 : 山田緑地  
来場者 : 1,920 名

### ■もりの絵本カーニバル 自主事業

もりの絵本カーニバルとは、来場者に絵本を通して大切なものや、想いを伝える場。絵本は寄付で集め、61名の方よりおすすめ絵本を紹介するメッセージを展示し、来場者へ伝える。

その他にも、絵本の読み聞かせや子ども紙芝居、音楽と絵本などの企画も実施し、子どもだけでなく、大人も絵本に触れ、改めて絵本から得られるものを感じる場を設けることができた。

開催日 : 平成 21 年 9 月 18 日 (金) ~ 23 日 (水、祝)  
開催場所 : 山田緑地  
来場者 : 3,000 名

### 山田緑地 指定管理者 北九州東部緑地管理株式会社と JV

「30世紀の森づくり」をコンセプトに「環境モデル都市・北九州市」の有料公園として「自然」と「人」をつなげる自然環境教育プログラムの開発と実施を行っている。

21年度よりドネーション制度を導入し、山田緑地の主旨に賛同・応援していただける方と一緒に、自然の維持・継続をはかる。

場所 : 北九州市小倉北区山田町  
年間来館者 : 66,495 名  
主な活動 : 自然体験プログラムの開発・実施、ガイドウォーク、各種イベントの企画運営、森先案内人養成講座 等  
ホームページ : <http://yamada-park.com/>



## ..... 都市での活動 .....

### ■手づくり市場 in 北九州 自主事業

「手づくりで、心豊かなくらしを」をテーマに、温かみのある手づくり作品の展示会を開催した。手縫いや手編みの作品を目に触れる場に出してもらうことで、新たな交流が生まれ、マーケットができる。

今年は、総計166者217小間の出展があった。来場者アンケートでは、「次回も来場したい」99%と多くの指示を頂き、他にも「来るまでは普通の展示会と思っていたのですが、来たら楽しくてまた来たい」「年に2回開催してほしい」との嬉しいご意見をたくさんいただいた。

開催日 : 平成 21 年 11 月 7 日 (土)、8 日 (日)  
開催場所 : 西日本総合展示場 本館  
来場者 : 12,320 名



### ■東田まちづくり連絡協議会 運営協力

#### 東田社長公認堂々ごみひろい

平日の勤務時間に、東田で働く人が社長公認でごみを拾う企画。年に2回行い、21年度は1回に約40団体180人の方が参加し、東田の美化に励んでいる。

開催日 : 21年度は6月2日(火)、10月7日(水)  
開催場所 : 八幡東区東田地域  
参加者 : 359 名



#### 夏の交流会 (バーベキュー)、餅つき大会

東田地区で働いている人と交流を図るための企画。夏にはバーベキュー、冬は餅つきを東田エコクラブで行っている。

### ■北九州エコライフステージ 北九州市より受託

シンボル事業のエコスタイルタウンは、市民に対して環境に配慮したエコライフを提案する環境イベントで、21年度は「世界の環境首都を目指して～さあ行動しよう、私たちにデキルこと。～」をテーマに、日常生活に密着したエコライフの実践・提案を行った。周辺地域や同時開催イベントと連携をし、20年度に比べて2万人来場者が増えた。

開催日 : 平成 21 年 10 月 17 日 (土)、18 日 (日)  
開催場所 : 北九州市役所周辺広場、リバーウォーク北九州  
来場者 : 15 万名  
参加団体 : 89 団体 1,091 名



### ■竹灯イベント 北九州市より受託

小倉城竹灯  
竹灯ワークショップ

### ■環境パスポートセンター 北九州市より受託

### ■九州グリーン購入ネットワーク 運営協力

### ■生ごみリサイクルクラブ 北九州市より受託

### 北九州市エコライフプラザ 北九州市より運営受託

これまでの3Rの推進、グリーンコンシューマーの育成、エコ商品の普及、啓発、循環型ライフスタイルの提案、ワークショップを通じた環境学習に加え、「環境モデル都市・北九州市」としての低炭素社会づくりを市民に、イベントや、展示、エコライフプラザニュースを通し提案した。

場所 : 北九州市小倉北区浅野3丁目8番1号  
アジア太平洋インポートマート(AIMビル)2階  
年間来館者 : 26,942 名  
主な活動 : ワークショップ開催など  
ホームページ : <http://www.ecolifeplaza.com/>



## ..... つなぐ活動 .....

### ■森先案内人講座 自主事業

日本インタープリテーション協会の小林毅氏を講師に迎え、山田緑地をはじめ様々な場で活躍する森先案内人(人と自然をつなぐ人:インタープリター)を養成した。

21年度は北九州市環境ミュージアムと協働で実施。各回2日間を全3回実施。  
開催場所 : 山田緑地、環境ミュージアム  
参加者 : 21 名  
成果 : インタープリテーションについて理論的な理解とインタープリティブな環境教育プログラムの開発。

### ■パーマカルチャー塾デザインコース北九州 自主事業

北九州での持続可能な暮らしを実現するための学びの場を設けた。東田エコクラブ前の畑をデザインし、実際に石・土を運び畑や池を作る等、実習を通しての学びと、テキストやパワーポイントを用いた座学形式での学びの場も設けた。

合宿形式のため、夜には「持続可能な社会の実現に向けて私ができること」等のテーマで参加者同士のディスカッションも行った。

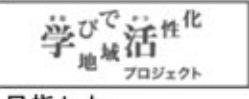
活動期間 : 21年度4月から2月まで9回開催  
主な活動 : 土、庭・菜園、建築、都市、ランドスケープ、コミュニティ、プロジェクトをテーマに活動。



### ■学びで地域活性化 内閣府 地方の元気再生事業

学びで地域活性化とは、地域社会に問題意識を持ち、行動を起こしたい人を公募し、学びを通して課題解決を図るプロジェクト。活動や会議を続け、ソーシャルビジネス創出を目指した。学びで地域活性化としての活動は平成22年3月までだが、現在もこの場で生まれたビジネスが進行している。

活動期間 : 平成 21 年 9 月 ~ 平成 22 年 3 月  
参加者 : 35 名  
成果 : 各チームがチームでの学びを通じ、事業化に向けて準備を進めている。



### ■セグウェイプロジェクト 自主事業

平成21年7月より山田緑地で体験試乗を実施。また、「学びで地域活性化プロジェクト」において、ネイチャーツアープログラムを開発。最新技術を用いることで「人」と「自然」をつなぐ新たな切り口を作る。

活動実績 : 山田緑地にて350人以上に体験していただいた。その他にもエコライフステージ、未来ホテルデー、東田25時間ウルトラ駅伝などの市内イベントに出展し、到津の森公園やKIGSなどでも体験イベントを実施。



### ■九州ソーシャルビジネス促進協議会 (略称:ソフィ/Sofii) 経済産業省九州経済産業局より受託

### ■北九州 ESD 協議会 北九州市より受託

### ■グリーンマップ体験 運営協力

### 北九州市環境ミュージアム 指定管理者 財団法人タカミヤ・マリバー 環境保護財団と JV

従来のイベントに加え、ロハス生活講座等を新たに開設し、エコライフにつながるものとして好評を得た。夏休みには、夏休み宿題お助け企画として「宿題のヒント見つけた!!」イベントを新しく実施。牛乳パックを使った工作や実験など、自由研究に即役立つ、かつエコに対する意識を向上させるものとして好評を得た。

場所 : 北九州市八幡東区東田2丁目2-6  
年間来館者 : 116,098 名  
主な活動 : 来館者への接客、団体の環境学習、イベントの開催など  
ホームページ : <http://www.eco-museum.com/>

